

ガラスリッド Glass LID

山村フォトニクスガラスLID製品は、弊社のコア技術である「ガラスと金属の封止技術(GTMS: Glass to Metal Seal)」により、ガラス窓と金属フレームを一体封止したパッケージです。全て無機材料で構成することで、優れた気密性と高信頼性を実現致しました。

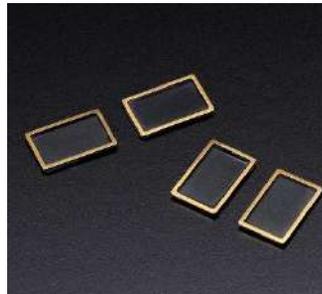
今後、一層のハイパワー化が進むUV-LEDパッケージにおける紫外線劣化対策、小型化が求められる平面実装パッケージの薄型化など、弊社のガラスLIDはお客様の製品開発を力強くサポートし続けます。

シールガラスタイプ (Glass Sealing Type)



シールガラスを用いて窓材を金属枠に封止したタイプのガラスLID。適切なシールガラスを用いることで石英、サファイア、Si、Geなども封止可能です。

ダイレクトシールタイプ (Direct Sealing Type)



シールガラスを用いずに窓材をダイレクトに金属枠に接合したタイプのガラスLID。シールガラスタイプに比べ、より薄型化が可能です。

●特徴

高信頼性 高気密性

全て無機材料で構成しているため、耐光性、耐熱性に優れた高信頼性設計。
気密性 $1 \times 10^{-9} \text{Pa} \cdot \text{m}^3/\text{s}$ 以下

低背 ・フラット設計

シールガラスタイプに加え、フラットなガラスを金属枠にダイレクト溶着し、低背化を実現したダイレクトシールタイプをラインナップ。パッケージの薄型化に貢献します。

幅広い 光学特性

ホウケイ酸ガラス、紫外線透過に優れた当社オリジナルガラス、石英、サファイア、Siなど幅広い窓材を選択可能。ARコート・バンドパスフィルターコート等の光学設計も要求特性に応じて対応します。

カスタム対応

サイズや形状に加え、AuSn接合やシーム溶接などのパッケージとの接合方法に合わせて、最適な設計を提案します。

●標準材料構成

	紫外領域 (280nm~)	可視光・近赤外 (400~2000nm)	赤外 (2-10μm)
窓部材料	紫外線透過ガラス (ホウケイ酸ガラス)	ホウケイ酸ガラス	Ge
シール方式	ダイレクトシール方式 シールガラス方式	シールガラス方式	シールガラス方式
金属部表面処理	電解Ni、電解Auめっき対応可能	電解Ni、電解Auめっき対応可能	電解Ni、電解Auめっき対応可能
溶接方式	AuSn方式、シーム溶接方式 (各方式に合わせた形状ご提案)	AuSn方式、シーム溶接方式 (各方式に合わせた形状ご提案)	AuSn方式、シーム溶接方式 (各方式に合わせた形状ご提案)

お問い合わせは…
新製品開発部

〒224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町 4207

TEL(045)930-1817 FAX (045)930-1820

URL : <http://www.yama-ph.co.jp> (お問合せフォーム)

本製品情報は予告なしに変更する場合があります。